

記載例

届書の記載を消してください。

この用紙で申請している装置の「数」を記載してください。

申請書

高周波利用設備の添付書類 (1 装置分)

~~届書~~

※整理番号

1 工事設計	(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数帯幅又は周波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極の結合方式	(6) 装置内電源ろ波器
	第1装置	13.56MHz	自励発振	±5KHz	200W	誘導結合	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	(装置の別)	(7) 遮蔽部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号	
	第1装置	電源部 発振部	〇〇株式会社		MIC-1234	123456	
	(11) 高周波そく流線輪	(12) 電源ろ波器	(13) 遮蔽室等		(14) その他の工事設計	(15) 添付図面	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	ア 遮蔽室 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 材料 銅箔厚さ0.07mm 構造 7m×5.5m×3m イ 設備を設置する建物の構造 鉄筋コンクリート		電波法第100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。		<input type="checkbox"/> ア 線路系統図 <input type="checkbox"/> イ 装置の系統図 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 装置の外観を示す図又は写真	
(16) 設備規則第65条第1項における区別					(17) 定格入力電力		
第1号					5 KVA		
(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
2 設置場所付近の図面	<input checked="" type="checkbox"/> 設置場所付近の建造物等の状況を示す図						
3 参考事項	第1装置の新設			設備規則第65条第1項第1号から第7号のうち該当するものを「第1号」のように記載してください。			

ふりがな	かぶしきがいしやまるまる		6 設備の種別	各種設備
4 氏名又は名称	株式会社〇〇			
ふりがな	ひろしまけんひろしましなかくひがしはくしまちょう		郵便番号 730-0004	
5 住所	広島県広島市中区東白島町〇-〇-〇		電話番号 082-222-〇〇〇〇	
7 設置の目的	器具の洗浄用			
8 設置場所	広島市南区皆実町〇-〇		郵便番号 734-0007	
			電話番号 082-233-〇〇〇〇	
9 高周波電流を通ずる線路	(1) 種別	(2) 区間	10 許可の番号	11 許可の年月日
			中高第 号	年 月 日
12 電波法施行規則別表第6号第1の表2の項の(1)の適用の条件への適合				<input type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 適合していない
備考	条件 使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。			

高周波利用設備を設置する住所を記載してください。申請者住所と違う場合は、設置場所の後に〇〇会社△△事業所と記載してください。

申請書に記入した申請者住所(法人として登記上の住所)を記入してください。個人の場合は住民票の住所を記載してください。